

事務事業名		広告審査委員会事務		成果点検日	平成27年9月1日
				部・局	総務部
総合計画 体系	章	1章	市民一人ひとりに開かれた市民参加と協働のまちづくり	課・室	財政課
	節	5節	長期的展望に立った財政運営	係	財政係
	項	2項	財政基盤の充実	内線電話	221
予算体系	会計	ゼロ予算事業		実施計画	
	款	—	予算措置なし	—	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	平成19年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民サービスの向上を図る。
現状・課題	近年、封筒広告の申込みが減少しており、新たな広告収入源を確保する必要がある。			
市が行う理由 及びその根拠	その他	自主財源の確保及び市民サービスの向上を図るため。		
事務事業概要	広告の規格等及び広告媒体への広告掲載の可否について審査を行う。			
平成26年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	広告審査委員会の開催（持ち回り審査も含む）		7回	

事務イン プット コスト	項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	予算額	当初予算	円			
補正予算		円				
合計		円		0	0	0
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H27は予算額	一般財源	円		0	0	0
職員数	正規職員	人		0.12	0.12	0.12
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		792,120	793,320	793,320
総事業費 A+B			円	792,120	793,320	793,320
市民1人当たりコスト			円	18	18	18

成果指標	アウトカム	平成25年度	平成26年度	平成27年度
広告収入額	目標	— 円	1,008,382 円	717,700 円
	成果	1,008,382 円	717,700 円	—
—	目標			
	成果			—
平成26年度の 達成状況と分析	未達成	近年、広報なかのへの広告掲載が減少傾向であり、公式ホームページへの広告掲載も今年度は減少してしまった。		

平成28年度の 実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	事務の効率化を図るとともに、コスト削減に努める。						